令和4年5月30日

(公社) 北海道トラック協会 引越部会

令和4年引越繁忙期に関するアンケート集計結果

有効回答 95 社/293 社発送 回収率 32.4% (昨年 有効回答 111 社/300 社発送 回収率 37.0%)

- 1. 今年の引越繁忙期(2022年3月~4月)の引越受注件数は、9,367件です。1事業者当り99件 (昨年13,085件、 1事業者当り118件)
- 2. 今年の引越繁忙期は、昨年と比較して分散引越が進んだと思いますか。
 - 思います 48 社(50.5%)思いません 47 社(49.5%)

昨年51社(45.9%)

56 社 (50.5%) ・どちらでもない 4 社 (3.6%)

理由:①異動可能期間が広くなった ②例年3月に集中する企業が、繁忙期を避けている様だった ③警察、教員(校長、教頭)は4月1日指定 ④件数が増えると必然と重複した日程が増えた

3. 今年の引越繁忙期は、昨年と比較して引越件数はどうでしたか。

有効回答 95 社/合計-65 件 (昨年 有効回答 111 社/合計-250 件)

・減少した 25 社 (約-580 件) ・ほぼ同じ 45 社 (± 0 件)・増加した 25 社 (約+515 件) 昨年39社(約-851件) 44 社 28 社 (約+601 件)

4. 今年の引越繁忙期は、昨年と比較して受注出来なかった件数はどうでしたか。

有効回答 95 社/合計-110 件 (昨年 有効回答 111 社/合計 515)

・減少した 15 社 (約-580 件) ・ほぼ同じ 63 社 (± 0 件) 19 社(約-192 件)

・増加した 17 社 (約+470件)

70 社 昨年22社(約+707件) 理由:①アルバイトの増員による対応増加②近郊の引越が多く件数は増加した③相見積を2~3社取つ る為、下見件数も1.9倍に増加 ④大手が断っていた為、件数は増加 ⑤相見積は多いが受注は

減少 ⑥積卸し作業員の要請対応が出来なかったのが 2~3 件あった ⑦同じ日に集中した 等

5. 今年の引越繁忙期は、昨年の繁忙期と比較して引越運賃料金を改定しましたか。

有効回答 95 社/合計平均 +1.4% (昨年 有効回答 111 社/合計平均 +0.9%)

・値下げした 3 社 (平均-10.7%) ・ほぼ同じ 74 社 (± 0 %) ・値上げした 18 社 (平均+9.2%)

昨年8社(-10.4%)

86社

昨年17社(平均+10.9%)

値上げ(値下げ)した理由:①人件費及び燃料高騰の為、値上げ ②傭車費、車両価格、タイヤ費等の高 騰の為、値上げ ③競合した場合に獲得する為に値下げ ④コロナの影響による引越件数の減少を危惧し て値下げ ⑤リピーター客が多く、値上げ出来なかった

6. 今年の引越繁忙期で、お客様からの苦情内容を多い順に3つお答え下さい。

有効回答 38 社 (60 件) (昨年 有効回答 40 社、71 件)

- (1)物損(31.6%) (2)集荷配達の遅延(20.0%) (3)作業の日時設定(13.3%) (4)作業員の質(8.3%)
- (5)連絡不備(6.6%) (6)その他(20.2%)、料金が高い、梱包不備、車両不足、接客不良等

苦情の傾向と対策:①アルバイトや派遣会社への教育を充実させたい ②迅速なクレーム対応 ③作業 員の適切な人数の確認 ④異常な天候による対応策 ⑤お客様目線で常に行動する ⑥お客様とリータ 間で、荷物最終確認の徹底 ⑦養生の確認 ⑧無理のない配車 等

7. 今年の引越繁忙期で、コロナウイルス感染症の影響があれば多い順に3つお答え下さい。 有効回答 36 社 (45 件) (昨年 有効回答 38 社、59 件)

(1)お客様が感染(31.1%) (2)キャンセル又は延期(22.2%) (3)マスク着用作業で負担増(20.0%)

(4)その他(26.7%)、リモート見積り、電話見積り、お客様のマスク非着用、作業中に窓の開放で寒い

コメント(自由な意見): ①コロナの影響で引越件数が減少 ②お客様は発症したがクラスターは出なか った ③バランスの取れた配車で人員増強に努めた ④繁忙期の作業員の手配が大変だった

アンケートにお答え頂き、大変ありがとうございます。